

2023.07.23.聖書預言・アップデート

あなたの試練は預言的指標

JD フラッグ

一緒に祈りませんか？ 主よ、ありがとうございます。主よ、感謝します。今朝、私が言えることはそれだけだと思います。ありがとうございます。ありがとうございます。あなたがなさって下さる全てに。今朝、私たちはあなたに声をあげます。どうか私たちを近くに引き寄せて下さい。あなたの御教えに感謝します。この教会の指導者たちをあなたに感謝します。JD 牧師が立ち上がり、忠実にあなたの御言葉を届けるよう祈ります。彼を見守り続け、導き続けて下さい。再度、主よ、ありがとうございます。イエスの御名によって、アーメン。

アーメン。おはようございます。どうぞご着席ください。ようこそ。来てくださって大変嬉しいです。来てよかったと祝福されると信じて下さい。オンラインでご覧の方も同じです。始める前に、実は木曜日、何があるかを発表することにとっても興奮しています。今回は特別ゲストとして、スイスからパルマー・ピアさんをお招きします。もう何年も彼女と知り合いで、何年も連絡を取り合ってきました。私は彼女を招待し、分かち合ってもらうことにしました。スイスの売春街にイエスを連れていくミニストリーについてと、その他の興味深い関連トピックについて彼女と話し合う特権を楽しみにしています。再度お知らせです。この壇上に上がって、いつも通り7時から始めますが、贅美なしに、本題に入ります。1時間半は一緒にいることになり、最初の30分、悪いのですが、ユーチューブやフェイスブックでは公開しません。最初の30分間は、フェイスブックやユーチューブで検閲されそうな事柄について話し合います。それから7時半のいつもの時間に、ユーチューブとフェイスブックでライブ配信をします。残りの1時間は、その他のトピックについて話し合います。警告しておきますが、本当に生々しくてリアルな内容です。いくつかの内容は、大変ショッキングで生々しいので、ある程度の判断と識別が必要かもしれません。でも話し合う必要があります。世界中で性犯罪に巻き込まれている人々、尊い人々のため、彼らを使って、神だけが御出来になられる通り、神がしておられる事にこれからもして下さるであろう事に神を褒めたたえます。

では、前置きはこれくらいにして、ここまで大丈夫ですか？もう帰りたい？ ですから今週の木曜日、是非ご参加ください。ユーチューブとフェイスブックでは、7時半から始めますが、でも、7時から検閲なし、中断なしの全編は始まりますので、ウェブサイトでご覧ください。それでは、「聖書預言・アップデート」に入ります。それが第一礼拝で、第二礼拝は説教で、神の御言葉の節ごとの「聖書の学び」、現在「第一ヨハネの手紙」今日は3章から始め、最初の3節です。この聖書ヶ所を本当に楽しみにしていますが、常に先を読む方は、その理由はおわかりでしょう。私たちは皆、傷ついているとき、神の愛を疑いがちであることを見ていきます。私たちは絶対に、疑いなく、どんなに悪くても 私たちがどんなに悪い人間であっても、天の御父の無条件の愛を確信できます。神のあなたへの愛を変える事はできません。それが第二礼拝で、ハワイ時間11時15分からライブ配信します。是非参加ください。またユーチューブやフェイスブックでご覧の方に、お知らせ喚起です。私がこのことをいつも言っているから、いつも嫌な思いをしているでしょうけど、JDFarag.org にアクセスしない限り、今日のアップデートの、中断なし、検閲なしの全編を見れません。特に、この2つのプラットフォーム（ユーチューブ・フェイスブック）では、前半部分のみをライブ配信します。ですからある時点で、ライブ配信は終了します。なので、そういう理由で、今から、ウェブサイト JDFarag.org へ直接行かれるのをお勧めします。

それでは、今日のアップデートは、あらゆる人の為ではありません。素晴らしいスタートを切れましたね。わお～しかし、今日のアップデートの前置きとして、神が今日、皆さんに分かち合うために私の心に置かれた今日のアップデートによって私も含め、私たち全員が、励まされることが私の望みで祈りだとお伝えしたいと思います。先週のアップデートは、ある種衝撃を与えたようで、締めくくったあの『しかし、神は』の証が、私が当初考えた、あるいは信じていた以上に多くの人々の心を打ちました。先週は、この場にいた方、あるいはオンラインでご覧になった方はご存知、特に長いアップデートでした。しかし、来月 8 月、そして 9 月に起こる出来事とその預言的な意味に関し、非常に重要な預言的情報がたくさん示されました。でもそのアップデートの途中で角を曲がった所の旗の下にある点が今日お話ししたいことで、それというのは、たくさんの情報があり、でも人々は、本当に傷つき、苦しみ、個人的に試練を経験している人にとっては、それがすべてです。より多くの聖書預言、より多くの情報は、それで先週は、今日のアップデートの準備、祈り、主を求めることにかなりの時間を費やしました。今日、私が皆さんにお伝えすることは、主と共に過ごした時間から生まれたもので、このアップデートは、今、酷い試練を経験している人たちのためのものです。皆さん同意されると思います。私が告白せねばならないのは、本当に悪くなっていて、ある意味、私たちは驚くべきではありませんが、この悪化の状況と速さには驚かされます。そういう理由から、クリスチャンとして私たちの生活で試練が増えるのは、実は預言的指標だということがどういうことか、なぜなのかについて、皆さんにお話ししたいと思います。言わば、時のしるしです。言い換えれば あなたが人生で経験している困難や試練は、実は聖書預言の成就を指し示す預言的指標に過ぎません。つまり、教会携挙が近づけば近づくほど、神が私たちを教会として準備されるにつれ、ますます厳しくなっています。今日はそのことについてお話ししたいと思います。お許しいただけるなら、聖句を紹介したいと思います。たくさんある中のほんの一部です。聖書には、終わりの時の危険な時代や、個人的な苦悩や試練の激化に関する預言が次から次へと出てきます。終わりに近づくにつれ、それらは激しさと頻度を増し、ますますエスカレートしていきます。言い換えれば、終わりの時世がどんな様子になり、どうなるかの聖書預言に含まれる他の要素は、今の皆さんの困難、苦難 神の民にとっての試練です。なぜそうなのか、どうしてそうなるのかを話したいと思います。それには理由があります。良い理由です。そこで、以下は私たちの試練が、前述の患難時代前携挙にどれだけ近づいているかを示す指標となることを物語る聖書の預言的箇所を抜粋したものです。「使徒の働き 14 章」から始めましょう。先週話しましたね。21 節と 22 節に注目してほしいです。簡単に裏話をさせてください。つまり、いろいろなことが起きていて、教会が発展し、成長し、その全ての状況。それに何がセットになるか分かりますか？ そう、そのセットはここで語られていることです。21 節から始めます。

一使徒 14：21-

二人はこの町で福音を宣べ伝え、多くの人々を弟子としてから、リステラ、イコニオン、アンティオキアへと引き返して、

一使徒 14：22-

弟子たちの心を強め、信仰にしっかりとどまるように勧めて、...

興味深いのは、彼らを励ますためどんな言葉をかけたのか？ 二人は、彼らを励ますためこう言いました。準備はいいですか？ 言いますよ。

...「私たちは、神の国に入るために、多くの苦しみを経なければならぬ」と語った。

待って、何て？ それは私を励ますことになりますか？ 待って、待って、待って、待って。愛はどこ？

ここに愛を感じませんよ。信仰にしっかり留まるよう、私を励ますのなら、もっとこんな風に言ってほしい。「なあに、大丈夫だよ。だって、、、」それは真実ではありません。「やあ、僕は君を励ましたいんだ。大丈夫だよ。」実際、違います。私はあなたに信仰にしっかり留まるよう進めます。推論できるのは、あなたの信仰が試されるということで、その意味は、試練があなたの信仰を試すためにやってくる。私は、あなたの方が強く、信仰に留まり、忠実であり続けるよう励ましたい。これが細則です。これが利用規約です。飛ばし読みしないでください。でしょ？ どれだけ長いんです？ どんどん長くなっていますよ。気づいていますか？ 利用規約：同意する。それで、スクロールを始めて、しばらくすると指が痛くなってきます。全部読むのですか？ ああ、利用規約を印刷するオプションくれるとは、なんて親切なんですよ。そう、どうせ理解できないコレを一週間かけて読みたいけど、このアプリだか何だかが欲しいからだから私はクリックする。何にクリックして同意したのか分かりますか？ それを読むべきですね。もう遅すぎますけど。でもきつと読むべきじゃないです。そこに何があるのか驚くでしょうから。そう、ここで起きているのはそういうことです。これを言う必要があるので、お付き合いください。牧師たちは、大きな間違いを犯し、大きな落ち度があると思います。この事に関して、私も含めて私たちは神に申し開きをするのです。なぜなら、私たちが福音を宣べ伝え、人々にイエス・キリストの救いを知るよう勧めるとき、それが何を意味するのか、契約が何を意味するのか、条件は何なのか誤って伝えてはいないか？ 私たちは、すべての細則を開示していますか？ わたしの弟子になりたいなら、わたしに従いたいなら、自分の十字架を背負い、自分に死になさい。(マタイ 16:24 参照)

おお、それが利用規約ですか？ ええ、5328 ページに書いてありますよ。わたしの弟子になりたいですか？ わたしに従いたいですか？

自分のいのちを救うためにこの世で自分の命を失わねばなりません。(マルコ 16:25 参照)

犠牲を計算する必要があります。建設業者は、コストを計算せず建築プロジェクトを開始するなら、彼はプロジェクトの途中で、自分の手に負えないことに気づくでしょう。(ルカ 14:28 参照)

これを始める前に知っていたら、それを知っていたら、恐らくこんなことは始めなかったでしょう。理解いただけたのを願います。ですからこれは犠牲です。あなたの信仰が試されます。信仰に忠実であり続け、あなたは信仰を試されることになり、信仰にしっかり留まり続ける。私は、皆さんが信仰を不動のものとし、堅固であり続けるよう励ましたいです。なぜ？ なぜなら、信仰には試練が伴うからです。あなたはイエスに従うでしょう。イエスに従うと、多くの苦難が伴います。ここで彼らが使う言葉、書くよう導かれた「多くの」は、むしろ、こう書いてほしかったです。「たぶん、いくつかの苦難を乗り越えなければならぬ。」「多くの」ではなく、原文で調べてください。それが意味するのは、「多くの苦難」です。神の国に入るために、多くの苦難を通して自分自身を証明せねばならない、という意味だとは決して思わないでください。それは恵みじゃなく、行いと呼ばれます。私たちは恵みのゆえに、信仰によって救われたのです。行いによるものではありません。神の賜物です。だれも誇るものがないためです。(エペソ 2:8-9 参照)

ですから、神の御国に入るのにふさわしい人間だと証明するため、この試練を乗り越えなければならないわけではありません。そうではなく、あなたは神の御国に入ります。あなたは救われています。でもあなたは細則を知り、代償を計算し、信仰に忠実であり続ける望みがあるなら、苦難が来ることを理解する必要があります。そうすれば、不意打ちを食らいません。でも牧師は、キリストに人生を捧げれば、きつとうまくいくと言いましたよ。おお、ハッピーな日〜♪ ハッピーな日ですよ。でも、話の続きを話さなけ

ればなりません。あなたの問題は消えませんよ。実のところあなたは、さらなる問題や試練、困難、苦難、痛み、苦しみ、友人や家族を失うこと、その他全てを失うことを申し込んだんですよ。その代償を計算した方がいいです。同意する前に、それを理解した方がいいです。そうでなければ、キリストを信じてから、苦難と試練がやってくるようになります。「おい！これは何なんだ？ このためにサインしたんじゃない。」「いえ、あなたはサインしましたよ。」「そんなことは聞いていない。」それは彼らの責任です。キリストに従うということは、苦難や試練や困難や痛みや苦しみを経験することなのですか？ それはあまり良いセールスポイントではありません。ここでは何も売ってませんけどね。私たちはここで真実を話しています。ここで全文開示。

これがキリストに従うということです：多くの苦難 永遠への入り口とのつながりに留意ください。こういう殆ど暗黙のメッセージがあります。神の御国への入り口に近づけば近づくほど、多くの苦難が来て、経験せねばならない。近づけば近づくほど より一層激しくなります。「第二テモテの手紙3章」1から5節、これらは皆さんが良くご存知ですね。先週のヨハネを考えると、彼はまずこう言います。「私があなたに書かない理由は…」「カネオへ方面は、この道じゃありません」という標識みたいなもので、これが道だという標識はどこですか？ そう、時に、これが何であるかを知る前に、これが何でないかを知る必要があります。これがそういう事例で、第一ヨハネと今から読む第二テモテへの手紙の箇所がそうだと思います。3章1節から5節から始めましょう。前置きさせて下さい。ごめんなさい。お付き合いくださいね。こういう文章で、私たちは自分に危険を犯すと思います。私たちがこのような文章に慣れ親しみすぎているせいで、私たちはそれを軽視する。私たちはそれらから自分自身を切り離す。まず第一に、私たちはこの終わりの日、危険な時代についての預言を知っています。でも私たちが、自分たちから切り離しがちですけど、これは教会宛てに書かれた手紙なのです。テモテは、教会の牧師でした。聖霊の靈感を受けたパウロは、イエスが、使徒ヨハネに黙示録に記された7つの教会宛ての7通の手紙のような手紙を、この教会に宛てて書いています。あなたのポイントは何ですか？ なぜ私たちに叫ぶのですか？ なぜなら、この手紙は世に宛てた手紙じゃないからです。聖霊によって再生したかのような振る舞いを私たちが世に期待するようになったのは、いったいどこからだったのでしょうか。彼らは救われていないから、もちろん、彼らはそのような振る舞いをするでしょう。でもそれが神の民、信者に関するなら、まったく新しいレベルになります。私がこの文章を読み、皆さんが従う際、どうか兄弟の皆さん、この文章はクリスチャンに向けて書かれている耳を通して、これを見、聞いてください。それを話し合う必要があります。

—II テモテ 3：1—

終わりの日には困難な時代が来ることを、承知していなさい。

2節から5節までのリストで、教会内、クリスチャンの間で、終わりの日の特徴、19の危険な時代のしるしを挙げています。教会内で、クリスチャンの間で、キリストにある兄弟姉妹の間で。

—II テモテ 3：2—

そのときに人々（教会内・クリスチャン）は、自分だけを愛し、金銭を愛し、大言壮語し、高ぶり、神を冒瀆し、両親に従わず、恩知らずで、汚れた者になります。

—II テモテ 3：3—

また、情け知らずで、人と和解せず、中傷し、自制できず、粗野で、善を好まない者になり、

—II テモテ 3：4—

人を裏切り、向こう見ずで、思い上がり、神よりも快樂を愛する者になり、

—II テモテ 3:5—

見かけは敬虔であっても、敬虔の力を否定する者になります。こういう人たちを避けなさい。

息を呑みますよ。終わりの日の危険な時代の 19 の特徴は、これが終わりの日で、このような時代になると示すもので、世ではありません。世は既にそうなっています。これは、教会内でこうなるという事です。考えてみて下さい。それをよく考えて下さい。教会がこんにち、このような状態にあるのも不思議ではありません。どうりでこんにちの教会で、このことがその教会を物語らない教会を見つけるのは難しいのです。それに入りたくありません。「第二テモテへの手紙」の節ごとの学びでしましたから。もう二度とあんな思いはさせません。こんな T シャツを作ればよかったですね。「JD 牧師の、第二テモテへの教えを生き延びた。」でも、まとめるためにひとつだけ言ってもいいですか？ これら 19 のしるしや特徴は、聖書のページに書かれている言葉です。でも教会や家族、教会家族の生活において、それがどのように見えるか知っていますか？ 親に従わない子どもたちの家族間の関係はどうですか？ 終わりに近づくにつれ、クリスチャンの家庭でもそういうことが起こるようになるでしょう。感謝する態度もないでしょう。彼らは恩知らずとなり、穢れ、愛がなく、自然な愛（ギリシャ語でストルゲ）がなく、「人と和解せず」これだけでも。それについて丸ごと説教できますよ。しませんが、できますけど、今はしません。「中傷し/そしる」これはどうですか？ それだけでも、他人を中傷し、キリストにある兄弟の人格を傷つける。彼らを偽って非難し、中傷し、噂話をし、それはどのような状況を生み出すでしょうか。それが、どのような試練を生み出すでしょうか。それがどれほどの痛みを生むでしょうか。それだけでも。そのリストを見ればリストを見終わるころには、息を切らしています。これは、終わりに近づくのに比例して、どんどんエスカレートしていくのですか？ そうです。今、そうなっていると思います。それ以上かも。私は怒っていません。「第二テモテの手紙 4 章 1 節から 4 節」、繰り返しますが、私たちはこのことをよく知っています。でも、自分自身を切り離さないようにしましょう。この格言をご存知ですね。「親しさは軽蔑を生む」どうか、そんなことが起こらないようにしましょう。

—II テモテ 4:1—

神の御前で、また、生きている人と死んだ人をさばかれるキリスト・イエスの御前で、その現れ（携挙）とその御国を思いながら、私は厳かに命じます。

—II テモテ 4:2—

みことばを宣べ伝えなさい。時が良くても悪くてもしっかりやりなさい。忍耐の限りを尽くし、絶えず教えながら、責め、戒め、また勧めなさい。

その理由が、3 節です。

—II テモテ 4:3—

というのは、人々が健全な教えに耐えられなくなり、...

その時は、今だと言わせて頂きます。終わりは、今だからです。では、終わりの時に何が起こるのか？ おお、聞いて下さり嬉しいです。「人々が健全な教えに耐えられなくなり、彼らはそれを聞きたくないからです。彼らは自分の聞きたいことを話してくれる人を探します。パウロはテモテにこう続けます。

...耳に心地よい話を聞こうと、自分の好みにしたがって自分たちのために教師を寄せ集め、

—II テモテ 4:4—

真理から耳を背け、作り話にそれて行くような時代になるからです。

それが起こっていますか？「黙示録 3 章 7 節から 13 節」先ほど話した 7 つの手紙内の 1 つで、イエスがヨハネにフィラデルフィアの教会に書かせた手紙です。イエスが彼らを称賛します。8 節、「あなたには少しばかりの力があって、」これは叱責ではありません。イエスは彼らを励まし、認めておられます。

「わたしはあなたがたが糸一本で持ちこたえているのを知っています。頑張るのです。」

「わたしのことばを守り、」当時、神の御言葉を、主の御名を否んだ人たちがいたという意味です。疲れて、重圧に耐えかねて。この教会は非常に興味深い教会です。この教会に書かれた一通の手紙は、イエスが当時の彼らの状況について書いていることと、終わりの時の携挙とを結びつけているからです。 どういう意味ですか？ 7 節では 10 節を聞いて下さい。

—黙示録 3:10—

あなたは忍耐についてのわたしのことばを守ったので、...

話してきましたね。それは「忍耐強く耐える」という命令です。因みに、命令であってほしいのですよ。主の命令は重荷にならないからそれが命令と言えるレベルにまで達していれば神は、命じられたことを実行できるようせうに私たちに何かを命じることは決してありません。ですから私たちは、命令であってほしいのです。あなたは忍耐についてのわたしのことばを守ったので、

...**地上に住む者たちを試みるために全世界に来ようとしている試練/患難の時**（原文では同じ単語）**わたしもあなたを守る。**

それが 7 年間の患難時代です。わたしはそれからあなたを守る。その前にあなたを連れ出す。わたしはあなたをそこから守る。あなたはわたしのことばを守ったから。それから、イエスはこう仰います。お〜これを私にください。11 節、

—黙示録 3:11—

わたしはすぐに来る。...

いくつかの翻訳では、「すぐに」は、ギリシャ語「タコス」で、英語のタコメーターの語源です。言い換えれば、イエスが仰っているのは、「わたしは、物事が加速して、レッドラインになったら、来る。」車の好きな方、タコメーターが 6000rpm/回転を超えたら、回転数があがりますね。それを越えるとエンジンが爆発します。大丈夫ですか？それがイエスの仰っている事です。レッドラインを越えて、回転が上がると、爆発する代わりに、私たちは上に上がる。別の T シャツが作れますね。

...**あなたは、自分の冠をだれにも奪われないように、持っているものをしっかり保ちなさい。**

「第一歴代誌 12 章 32 節」、具体的に語られているのが、「イッサカル族からは、時を悟り、生きているこの時代を悟るだけでなく、イスラエルが何をなすべきかを知っていた。」なぜこの節を持ち出すのか？ 彼らは見極めていた。彼らは理解していた。「ねえ、私たちがどんな時代に生きているか分かっている？」彼らも同じように言いました。興奮しながら。彼らは理解していただけでなく、今生きている時を、見極めていました。しかし、彼らは自分たちが何をすべきかをわかっていました。「ローマ人への手紙 13 章 11 節から 13 節」に入ります。パウロが基本的に同じことを繰り返しています。

—ローマ 13:11—

さらにあなたがたは、今がどのような時であるか知っています。...

本当に理解しているイッサカル族のようになりたいですか？「なあ、これで終わりだ。」「どうすればいいんだ？」こうしなさい。

...あなたがたが眠りから（霊的な眠りから）さめるべき時刻が、もう来ているのです。私たちが信じたときよりも、今は救いをもっと私たちに近づいているのですから。

それから 12 節、13 節で、パウロは言わば、実に見事なことを言います。彼はローマの教会に手紙を書いていて、クリスチャンではない人に話しているような印象を受けそうですが、どうやらクリスチャンだったようです。なぜなら、

—ローマ 13：12—

夜は深まり、昼は近づいて来ました。ですから私たちは、闇のわざを脱ぎ捨て、光の武具を身に着けようではありませんか。

—ローマ 13：13—

遊興や泥酔、淫乱や好色、争いやねたみの生活ではなく、（すみませんが、今これが起こっています）昼らしい、品位のある生き方をしようではありませんか。

訳すと、あなたが自分の生きている時代を本当に理解し、見極め、何をすべきかを知っているなら、それはこうなるでしょう。こんな感じになるでしょう。教会内で？ あなたには分からないでしょう。あなたには分からないでしょう。「第二テサロニケ 2 章」に入ります。ご辛抱ください。パワフルな預言、神の御言葉の非常に具体的な預言の別の文脈です。9 節から 12 節を取り上げます。

—II テサロニケ 2：9—

不法の者（反キリスト）は、サタンの働きによって到来し、あらゆる力、（あらゆる偽物の奇跡）偽りのしるしと不思議、

—II テサロニケ 2：10—

また、あらゆる悪の欺きをもって、滅びる者たちに臨みます。彼らが滅びるのは、...

今、話しているのは、救われていない人々です。

...彼らが滅びるのは、自分を救う真理を愛をもって受け入れなかったからです。

—II テサロニケ 2：11—

それで神は、惑わす力を送られ、彼らは偽りを信じるようになります。

—II テサロニケ 2：12—

それは、真理を信じないで、不義を喜んでいたすべての者が、さばかれるようになるためです。

では牧師さん、ポイントは何か？ そう、この預言が語るのは、反キリストの働きは既に始まっているが、引き止める者が引き止めている。それが引き止める者のすることだから。引き止める者が引き止めている。深い意味があります。引き止める者は義を支え、同時に悪を抑制しています。しかし、教会が取り除かれれば、ほ～～！！ しかし、重要なのは既に不法が働いているという事、既に起こっています。この一つの預言的指標が、終わりの日の私たちの試練に関連してどれほど重要か、私は本当に誇張できるかどうか分かりません。その理由は、パウロがここで書いているのは、この来たる反キリストは、サタンの働きに従って既に働いている。それが、今が終わりの時であることを示す指標です。

この預言は、終わりの時についてのものだから。これは指標です。私たちが近づけば近づくほど悪はさらに悪化します。悪は悪化していますか？ あまりに悪がひどいので、神は強力な惑わし、強い欺きを送り、彼らを明け渡されます。神は決してご自分の御心を誰にも強要されないからです。「ローマ人への手紙 1 章」を読んでください。神の御霊は、永久に人の内に留まる事はあられません。（創世記 6：3 参照）

神がこう仰る時が来ます。「OK。あなたの心は決まっていますね。あなたの心は頑なです。あなたの運命は封印されます。わたしは無理強い出来ません。わたしは、あなた自身の意志、あなた自身の選択に委ねます。あなたはそんな風に生きて、これらのことをしたく、欺かれたいあなたの欺瞞にあなたを明け渡します。あなたは自分の選択をしたのです。あなたは自分の運命を封印しました。」これが終わりの時の指標です。では、これがイントロダクションです。こんな風に始めたかった理由は、今話した全てとセットなのが、つらい試練と厳しい苦難です。皆さん、間違っただけを願いますが、この「聖書預言・アップデート」をしてもう約17年になります。2006年に始めました。2008年にYouTube公開し始めました。それは、10分の動画しか公開できなかった頃の話です。そうしたら、この長ったらしい説教師が現れ、それで、動画を38パートに分けねばなりませんでした。10分という長さに制限されていたから。それが2008年の事です。でもこの「聖書預言・アップデート」を約17年してきました。なぜそれを指摘するのか？理由は、17年経った今、冗談でしょ？ どれほど変わりました？ でも再度、これは私が始めた話に戻りますが、殆どの場合「聖書預言・アップデート」は、世界的な展開や時事に関連し、聖書預言の文脈で、より多くの情報を提供するものです。問題は、生死に関わる深刻な問題と格闘している場合、殆どお決まりで起こる断絶がある事です。聖書預言は、私たちがいかに携挙に近づいているかを明らかにするエキサイティングなものです。携挙まで生き延びようとトライしている人たちはどうですか？ 特にここハワイでは、冷蔵庫に食料を入れる余裕さえなく、生きていくために2つも3つも仕事をせねばならない人がどれだけいることか。そしてさらに悪化しています。片親のストレスがあり、毎日毎日苦労している。彼らは子どもを育てようとしているのです。彼らは仕事を見つけなければならない。そしてその仕事を続け、生活費を稼ぐ。彼らはすべて一人でしています。恐らく、酷い苦悩の末の離婚だったでしょう。その傷跡は、大切な子どもたちの心と体に深く刻み込まれました。慢性的痛みや病気と向き合っている人がどれほど多いかを考えると、苦労や試練のリストは無限のように思えます。これまで知られていなかったレベルにまで達しています。強力な鎮痛薬/オピオイドによる死者数は桁外れです。そして、これにひどい結婚生活と経済的苦境が加わる。そして、その上に重なるのが、子どもたち、この世代、さらには孫たちの問題が深刻化。このことについては話したことがありますが、簡単に触れておきますけど、この世代が直面していることを想像してみてください。私の年齢では、それほど世代間のギャップはありませんが、しかし、16歳の娘がこのようなことに対処しなければならなくなることは、100万年経っても夢にも思わなかったでしょう。16歳の娘に話すなんて想像もしなかったようなことを話しているのです。クリスチャンの生活において、日を追うごとに悪化しているように見えるすべての領域についてを、私が何度も何度も話し続けられることはご存知でしょう。落ち込んでいますか？ 憂鬱でしょう？ そう、これほど事態が悪化しているのは、実は良い事なのです。実際、神がなさっているから。最後まで聞いて下さるなら、なぜそう思うかを説明します。どうかこれを一緒に考えて下さい。この地上でいつも良いことばかりだったら、私たちは天国という最終的な運命にほとんど興味を持たないのではないですか？ 正直になりましょう。あ〜シェアします。もちろんね。「主よ、よろしいですか？」高校生の時、私は教師の子どもでした。高校時代、父は私に「ファラグさん」と呼びせました。お分かりのように、私はまだ苦い思いをしています。だから教師の子どもとして、、、そして私の子どもたち、可哀そうな牧師の子どもたち。さらに悪い、限りなく悪いです。でも私は教師の子どもでした。だから私は反抗的でした。救われる前の事です。私が救われたのは、卒業後、19歳になってからです。神はご覧になって仰ったのだと思います。「あの子は救われるべきだ。急いで降りて行きなさい。彼は自

滅しようとしている。」ええ、そうでした。高校生になって、偶然にも 優等生になりました。私は二度とこのようなことが起こらないようにしました。それくらい反抗的だったのです。で、友人と私は.....
実は、彼はつい最近ここに来ました。皆さんに、紹介しましたね。ダン・ウルフ、ウルフィーです。二人とも停学になりました。確か、高校3年の時、私が彼を停学にして、退学になりかけました。卒業できない、歩めない、と脅されました。一応、卒業はしました。かろうじて、ギリギリのギリで。高校を卒業しましたが、高校が大嫌いでした。どうか若い方たち、私が言おうとしていることを誤解しないでください。ある先生、ダニエルズ先生という先生、彼女の心に祝福を。クリスチャンではありません。ある日、私を脇に連れて行き、彼女は私に、今日に至るまで決して忘れることのできないことを話しました。彼女は言いました。「卒業しても、まだ高校時代の栄光に浸っている人がいるでしょ？ 高校で先生にこう言われても助けにならない。『さあ、今はこれを楽しみなさい。これほど素晴らしい時はないのだから。』」私はそこに座って言います。「これがそうなの？ これほど素晴らしい時はないって？」

「そうだね。高校生活を楽しもう。高校生活を楽しみなさい。卒業したら現実の世界に行くんだから。これほど素晴らしいものはないよ。」・・・無理もない！ もうすでに悪い、あなたは、これが最高だと言って、さらに悪化させてます。僕には希望なんてない。失礼。話が逸れ過ぎましたが、ポイントは分かります。そこで彼女は私を脇に引き寄せました。彼女は、「私が誰のことを言っているのかわかるでしょ？」私は「ええ、分かります。」「まだレターマンズジャケットを着ようとしている人たちよ。」いいんですよ。彼らは... 大丈夫ですよ。彼らはクラスリングも、まだ持っています。まだ実家で暮らしています。まだトロフィーをすべて持っています。彼らは先に進まず、どうやら高校時代が人生で最も幸せな時期だったからです。彼らにとって卒業は、... すみません。私は大変オープンに話しているだけです。もしかしたら、不快に思う人もいるかもしれませんが、「橋を架けて乗り越えろ！」高校の記念に何が欲しかったかわかりますか？ よく言われるでしょ？「ああ、虹の果ての黄金の壺」？「未来は明るい明日の約束で満ちている～ラ、ラ、ラ...」私の場合は？ 私はこれを望んでいました。本当の話です。私が望んだのは、「卒業証書を受け取るため昏睡状態から覚めた」ー（笑）ー 冗談ではありません。卒業するのが待ちきれませんでした。私はそこから出たかったです。待てませんでした。で、その先生は、私を脇に寄せて仰います。「面白いと思わない？ あなたは大変だったでしょう？」「ええ、そうです。」「あなたは教師の子どもで、ここが好きでないことは知っている。卒業したい気持ちが強くなるよね？ 高校時代が本当に良かったなら、卒業したくない、離れたくないはずよ。」話がどこへ向かっているか分かりますね？ ここでうまく行き過ぎている時は、私たちは最終目的地に行くための卒業はしたくない。もしかしたら、今あなたが受けている試練は、一時的なものではなくて、永遠の入口への準備なのではないですか？ 分かりますか？ つまり、ここがよほど悪くならない限り、悪くなるまでは、天へ上がる携挙を待ち望むことはありません。神はそれをご存知だと思いませんか？

「ああ、彼は少し快適なんだ。」神は苦しんでいる者を慰められると言われますが、神は快適に過ごしている者を苦しめられることもあります。私は確信し、私自身の人生で経験したことでもあるのですが、私たちが、私たちの家ではないこの世に安住しすぎていて、この世で、私たちはとっくに長居をしてしまいました。神は天に私たちの居場所を用意しておられ、すぐに迎えに来てくださいます。私たちは、ちょっとだけ...こんな感じです。「主よ、早く、早く来て下さい」「主よ、いつでもいいから来て下さい。」そうではなく、「主よ、早く来て下さい。早く来て下さい。」だからこそ、私たちの試練は預言的指標なのかもしれません。だからこそ、この質問を投げかけられるのかもしれません。もしかしたら、神があな

たの人生に、人間の手には負えないような激しい試練を許しておられるのは、正にこのためなのではないですか？ ラッパが鳴り響くときに備えるため、主はあなたがこの世に握り締め続けている力を緩めようとしておられます。少なくとも、クリスチャン人生でのこの世の試練は、この世を手放すという必要不可欠な効果があることに同意しますか？ もしそうなら、あなたの辛い試練を天の視点というレンズを通して見ることです。この先の将来は、現在をもっと耐えやすくしてくれるでしょう。携拳を楽しみにしていると、どんなことがあっても乗り越えやすくなります。もしそうでないなら、それはあなたが携拳を期待し、注目し、待ち望んでいない証拠かもしれません。あなたにとっては、今はまだ良い状態かもしれませんが、あなたは昇進したばかりで、新車のベンツ♪を買ったばかりで。月々の支払い額は知りたくありません。今の状況はかなり良い。ふむ…。たとえ物事がうまくいっても、非常に緩く持つ事についてあなたを納得させ、警告するため、今起きていることのリストを提供してもいいですか？ 私はそうすることで、あなたが時間が迫っていることを再考し、考えを変えることを願います。そうすれば、今度は神があなたの心を変えてくださるからです。私は最後にこう言います。私はクリスチャンと話す中で、なぜ彼らが携拳について興奮しないのか、純粹に知りたいと思った個人的経験があるからです。私は残念な結論に達しました。彼らは、私たちが今生きている時代と時の遅さを認識し、理解し、見極めていません。もしくは、彼らはまだ、ここ地上で、かなり上手くいっている。だからこそ、ここを出て卒業することにそれほど大きな魅力はありません。では、先に進むので、ライブ配信はここで終了します。

一本編一

以下のリストは、前述のリストで、網羅的ではなく、殆ど簡略化のリストであり、特定の順序で提示されてもいません。このリストには、これから起こる事ではない事が書かれていると言っても強調しすぎることはありません。既に起きている事です。これは、これからやって来ることのリストではありません。既に起こっている事のリストです。では、準備はいいですか？

1つ目。預言されたキャッシュレス経済の実現に向け現在の世界経済の制御解体。より良い言い方：現在の世界経済の崩壊。

先週、ある人から送られてきましたが、動画を見る時間がありませんでした。動画を送ってくれるのはありがたいのですが、でも、それを見たら、私は、、、皆さんも同じことをしますよ。誰かが動画を送ってきたら、まず最初に見るのはその動画の長さです。「2時間34分」いやいや、ただ時間がなくて...だから時に、それが十分に重要で、これから話すことに関係あることなら、私は原稿を見て、速読し、基本的に2時間34分を節約します。この島のある人から動画を送ってもらいました。もしもし？ ここ、この島の方からです。キャッシュレスで、手のひらをスキャンします。携帯は必要ありません。携帯は必要なし。私はこれを共有しました。簡単にお話ししましょう。もちろん、すべてがアマゾンに流れ込んでいます。彼らは実際に、あなたが売買する量をコントロールできることを理解していますか？ 実際、彼らはそれを環境として使っていることが分かるでしょう。もちろん、私たちはハワイに住んでいるので、出荷予定日は2028年です。「ハワイへの発送はできません。」「これは対象外です。環境に優しくありません。」「この注文は現時点での最大数量を超えています。」わお…これに関して最後に一つ。私の「最後に一つ」に気をつけないとね。2020年以降、このことにお気づきですか？ 2020年以前は、アマゾンに行けば1528ページもの選択肢がありました。今は、5ページ。私が今言ったことを聞きましたか？ 彼らは売買を制限し、コントロールしています。これが1つ目です。

次、2つ目。連動するのは、一つの社会的、あるいは炭素信用点数が前提の新しい世界的生体認証デジタル経済の「方向転換」と「再編成」。ワクチンに関する「聖書預言・アップデート」を投稿した悪い子だから、ソーシャルメディアアカウントを停止されるのと同様に。アカウント停止。もし彼らが、ソーシャルメディアアカウントでなくあなたの銀行口座でそれをしたらどうでしょう？ 彼らはそれをしていて、これからもそうするからです。

3つ目。調子はどうです？ この預言・アップデートは、すべての人のためではないと言ったはずですが。礼拝開始時に、利用規約をお伝えしましたね？

3つ目です。あらゆるワクチン接種要件遵守が前提の生体デジタル認証システムの「義務化」間違っってはなりません。あなたが89回目の追加接種を受けていないなら、、、バカげているのは分かっていますが、そうでもありません。「あなたは遵守していない。」どうやって彼らは、それを確認するのでしょうか？ お～ ブロックチェーン技術です。それは基本的には検証技術です。私のような者でも理解できるように、息子はこの技術について最も簡単な言葉で教えてくれました。

基本的に、ブロックチェーンとはこうです：取引の正当性と認証を保証するため、取引について何度も検証を行う必要がある。そして、それが認証され有効であれば、有効なブロックとしてチェーンに追加される。単純化しすぎかもしれませんが、これは別世界の技術であり、こんにち使われています。暗号通貨の世界ではよく知られていますが、ブロックチェーン技術に対しては、あらゆるものが瞬時に、即座に検証できます。この「クルクルマーク/ウエイトカーソル」はありません。こんな線はありません。知ってます？

「生まれ」と思うのは、私だけですか？（プログレスバー）うーん、どうすればいいんだ？ やり直そうとすると、さらに時間がかかる。とにかく、私の問題はさておき、いえ、ブロックチェーンは瞬時です。

4つ目。接種した人、その後の追加接種をした人のさらに「エスカレートする」死と末期的な病気の可能性。私たちは話す必要があります。本音で。なぜなら、私は、あなたは、亡くなった人たちを知っているからです。でも、誰もその理由を言いません。

「おお、ちょっと待って。いや、いや、いや…。頼みますよ、牧師さん。彼らはコロナの合併症で亡くなったんですよ。」いいえ、違います。彼らは、毒を注射されて死んだのです。注射は毒だからです。追加接種を受け、それで殺されました。それが彼らを病院送りにしました。だから今、彼らはガンを患っています。だから今、ガンが再発したのです。だから今、心臓に問題があるのです。だから今、彼らは死にかけているのです。だから今、彼らは死んでいるのです。率直に言います。率直な話です。これは2, 3人についての話ではありません。「まあ、少ない割合だけでしょ。」いいえ、違います。私たち一人一人が実際の数を知ったら、衝撃を受けると思います。ちなみに、計画的にわからないようにされていますが。その死因は、その他の死因として覆い隠されているからです。私の言葉を鵜呑みにしないでください。遺体安置所の方々と話してみてください。遺体防腐処理をする方々、葬儀屋の方々と話してみてください。そうすれば彼らは、あなたに言うでしょう。「これまでに、このような事を見たことがありません。」胸が張り裂けるようなことです。赤ちゃんと幼い子どもたち。

5つ目、専門家による「警報的な」予測です。まず、専門家を定義させてください。彼らは、報酬を得た操り人形たちではありません。彼らは、買収された人達ではありません。「ファイザー製薬提供」による、人々では。彼らは買収されています。彼らは買ったたかれて支払いを得ています。彼らのことを言っているではありません。私が言うのは、本来の専門家たちのことです。彼らはクリスチャンですらありません。これに関して、特に牧師たちへの起訴状です。神が、ご自分の民ではない者を用い、彼らを通して、

ご自分の民に語るののはこれが初めてではあられません。神が、民に辿り着く方法がそれしか無いとしたら、というのは、私は大変頭が鈍いので、主は、渋滞中、個人注文のナンバープレートがついた車の割り込みを用いて、私へ語らなくてはなりません。絶対見かけない車でした。これはもう何年も前の、米国本土での出来事です。私は、御使いが、このようなナンバープレートの車とは知らずに運転していたと確信します。「H82W8」Hate to wait (ヘイトトゥウエイト)「待つのは嫌」まずいですよ。カスタムのナンバープレートを通じて、主があなたに語らなくてはならない時は。そうそれで、あなたには次のようなことを言う専門家がいます。

「えー、我々は軌道上にいて、地球が生存する確率はおそらく 2030 年までというところですよ。」
2030 年の何がそう特別なのでしょうか？ 私は知りませんよ。彼らに聞いたらどうですか？ 彼らこそ「2030 アジェンダ」を掲げてる人たちでしょ。なぜ、2030 アジェンダなのか？ もしや彼らは、私達が知らないこと、あえて言えば、悪魔は、その限定された年について私達に知らせたくない何かを知っているとか？ 言ってみただけです。そこまでにしておきます。ところで、それについては先週お話ししましたね。つまり、あなた方には専門家がいて、本物の専門家、報酬を受けた操り人形ではなく、クリスチャンでもない真の専門家が聖書が私達に告げていることを、言っているのです。それがすでに起きています。「もしその日数が少なくされないなら、一人も救われないでしょう。(参照：マタイ 24 章 22 節)」
つまり、どうすればいいのでしょうかね。

「二人の証人の証言、または三人の証人の証言によって、そのことは立証されなければならない (参照：申命記 19 章 15 節)」

トルコにはこのような諺があります。「一人にロバと呼ばれたら無視しろ。もし二人にロバと呼ばれたら、鞍を買え。」—(笑)— 私の鞍のコレクションを見るべきですよ。まさに見事なものです。

6 つ目、「サプライチェーン混乱」という名のもと基本的な日用品と必需品の「下落」
計画的に意図されたものです。

7 つ目、究極の邪悪な計画による地球全人口の追跡と詮索の継続。

聖書預言が予告したように、悪魔がトランスヒューマニズムを達成します。「おお、これってサイエンスフィクションでしょ。」いいえ、こんにちの現実です。すでに起きているのです。再び、最後にもう一度繰り返しましょう。このリストに挙げた全て、このリストに更に数多く挙げられる事柄は、起きつつあるのではなく、既に起きています。では質問になるのは、「なぜ」の 1 つで、なぜ、私は毎週毎週あきることなくこれを言い張るのか。単刀直入な答えは、現在のこれらの世界的問題と繋がるあなたの今の試練は、すべて預言的指標で、終わりが近いのではなく、終わりはすでにここに来ています。イエスが、ヨハネにフィラデルフィアの教会へ書かせたように

「ただしっかり保ちなさい。わたしはすぐに来る。(参照：ヨハネの黙示録 3 章 11 節)」

「諦めてはいけません。わたしは来る。もうそれほどかかりません。わたしは来る。」

締めくくる前に、シェアしたい実話があります。今の状況に関わることだと思います。何年も前、米国本土でのカンファレンスで講話する間に、キリストにある姉妹が事前に声をかけてくれました。私はステージで準備と段取りをしていて、「聖書預言を教え、福音を宣べ伝え、救いの ABC のようなシンプルな教えを分かち合って下さり感謝したいです。」と彼女は言ってくれました。それから彼女は丁寧に聞きました。「それによって何がもたらされたかを話しても良いですか？」まだ 2, 3 分時間があつたので、「いいですよ、もちろん。聞かせてください。」と言いました。それで彼女は、涙を流しながら言いまし

た。このカンファレンスの2週間前に彼女の友人へ、救いのABCを伝えた。虐待的な婚姻にある友人で、当時、深く傷ついていたその友人は、彼女が主イエスと救いのABCを伝えたのち、イエスキリストの救いに辿り着きました。次の日曜日、彼女は新たに救われたその友人を教会へ誘い、共に喜び礼拝し、神の御言葉の教えをうけました。彼女は泣きながら話し続けました。彼女の顔を伝わる涙が、さらに溢れました。彼女は、その翌日、月曜日の出来事へと話を進めました。友人の虐待的な夫が、銃でその友人を殺害し、彼自身にも銃を向け、殺人自害をした。彼女が深い感謝を述べる理由は、神は、こうなる事を前もってご存知だった故、あの特定された日、キリストへ導くよう、だから彼女は、聖霊に促されたと。彼女は、カンファレンスでシェアする許可を下さって、そうしました。私の講話の時間となったので、それを終えてこの話をシェアしました。ですから今日私は、このように福音と救いのABCをお伝えして終わりたいと思います。どうか関心をなくさないでください。何年もの間、毎週これをしているのは承知しています。でも、救いの良い知らせのシンプルな説明なのです。イエス・キリストは、地上に來られ私たちのために、身代わりに死なれ、私たちの身代わりに罰を受けられました。イエスは葬られ、3日目によみがえられました。そしてある日、まもなく、もうまもなく戻って來られます。それが良い知らせ、ゴスペル/福音の意味です。ABCは、あなたの中にある希望の答えを、誰にでも与えられるように準備しておくため、シンプルなツールにすぎません。

A：自分が神に背いた罪びとであるのを、Admit/認める または、Acknowledge/認識する。

そうしないと、救世主に興味をもちますか？

ローマ人への手紙 3章 10節 に書かれています。

「義人（正しい者）はいない。一人もいない。」

ローマ人への手紙 3章 23節 がその理由、

「すべての人は罪を犯して、神の栄光を受けることができず、」

ローマ人への手紙 6章 23節、法廷の描写をさせてもらいますが、判決段階です。すべての人は罪を犯したので、私たち皆が有罪です。で、罪の罰則は、

「罪の報酬は死です。（ローマ 6:23a）」

死刑宣告です。それって悪い知らせですね。では良い知らせは？

「神の賜物は私たちの主キリスト・イエスによる永遠の命です。」（ローマ 6:23b）

それがAです。次がB、大変中心です。

B：シンプルにあなたの心で、イエス・キリストが主であると Believe/信じる。

一ヨハネ 3：16-

神は、実に、そのひとり子（イエス）をお与えになったほどに世を愛された。それは御子（イエス）を信じる者が、一人として滅びることなく、永遠のいのちを持つためである。

ローマ人への手紙 10章 9-10節、

「あなたの心で神はイエスを死者の中からよみがえらせたと信じるなら、あなたは救われるからです。」

最後にCです。C：主の御名を Call/呼び求める、Confess/告白する。

再度、ローマ人への手紙 10章 9-10節、

「あなたの口でイエスは主と告白し、あなたの心で神はイエスを死者の中からよみがえらせたと信じるなら、あなたは救われるからです。」

最後に、ローマ人への手紙 10章 13節、

【主の御名を呼び求める者はみな救われる。】

それほどシンプルです。

【主の御名を呼び求める者はみな救われる。】

今日の「しかし、神は」の証は少し違います。もう終わりますので、ご忍耐感謝します。私がなぜこれを選んだか、きっと理解して下さると思います。これは一例で、今日の預言・アップデートが励ましとなる多くの人々のための代表的なものです。数日前、ユーチューブに投稿されました。ジェニン・ヴァーヴェルさんからです。「これは、木曜日の聖書の学びエゼキエル書『物事が悪いほうへ悪いほうへと進むとき』に対する応答です。長いこと説教を聞いてみませんでした。この説教のタイトルを見て、聴かなければならないと思いました。2021年以來、私たち家族はとてつもない嵐に見舞われ、正直なところ、私の信仰を揺るがしました。私たちは一人息子をワクチンで亡くしました。接種しないよう懇願しましたが、、、彼は仕事のせいで、追い込まれていると感じていました。ロッキーは21歳になったばかりでした。その後、夫は屋根から落ち、骨折して9日間昏睡状態でした。私は一時期、複数の病氣と認知症を患う重病の母、UCSFに戻る前の息子、一旦家に戻った夫の世話をしようとしていました。夫はワクチンを拒否したので、病院では基本的に何もしてくれませんでした。それはまた別の機会に。要するに、私たちは家を失い、モーテルで1ヶ月を過ごし、私はブティックを閉じ、ママはホスピスに入り数ヶ月後に亡くなりました。夫と私は結局、古ぼけた小さなモービルハウスに住むことになりました。移動式住居に2週間いた後、私はストレスによって引き起こされる心筋症、ブレーク・ハート症候群と呼ばれる本格的な心不全に陥りました。この2年間、私たちは労災保険と社会保障給付制度(SSDI)と闘ってきましたが、裁判制度は腐敗しており、正義はありません！ 主人は硬膜下血腫で仕事に戻ることを余儀なくされ、私たちは小さな家を修復しようとしています。この世のすべてを失うと、天国のような視点が得られます。今でも息子のことをひどく悲しむ日があります。私たちはとても仲が良かったのです。息子は私の全てでした。イタリアのママたちは、子どもたちにとっても情熱的です。私は、なぜたった一人の息子を奪われなければならないのか、日々葛藤しています。我が家では沈黙がとても耳障りです。この時期、主に手を伸ばさねばならないのは分かっていますが、私が離れてしまっているように思えて、どうすればいいのか分かりません。もう2年あまりになります。以前ほど泣かなくなりましたが、突然、たいていは夜中に目を覚ますとすすり泣きが始まります。私はこれを乗り越えます。息子がよく私に言った一言、「ママ、僕がママを尊敬してるのは ギャングみたいだから！！」私たちはシチリア人です。私は「ちょっと待ってよ。」と言いました。息子は笑って、「違うよ、ママ、何に対しても力を発揮するからだよ。ママ、真面目に言ってるんだよ。祈れば、あれもこれも解決すると言われたら、僕は心配しない。ママが僕の背中を押してくれるのを知っているからね。さあ、タコスを食べに行こう！」(私はこの子が好きです) 息子は私をいつもメロメロにしました。」

これは私たちのユーチューブチャンネルに投稿された、このすべてを経験したひとりの人からのコメントです。締めくくりに、、、カポノ、上がってきてください。皆さん、ご起立ください。私はただシンプルに、謙虚に提案することで締めくくりたいと思います。このような話は単なる話ではなく、一人の人間です。実在の方が実際に経験したことです。胸が締め付けられます。しかし、神は。家に帰ることにどれだけ近づいているかの指標です。私たちは家に帰りたいのです。ですから主よ、早く来てください。

天のお父様、本当に本当にありがとうございます。はい、どんどん厳しくなっています。はい、試練は更に猛烈で、はい、涙は流れ続けます。でも主よ、私たちがもうすぐ家に帰れることを知っていること

に感謝します。主よ、苦しんでいる人、傷ついている人、深い痛みを抱えている人のため、どうか彼らを
引き上げてください。

あなたは私たちの頭を上げる方（詩篇3：3）

ダビデはそう書きました。強くして、励ます方。きっとある人たちにとって、必要なことかもしれません。

「これが何を意味するか、わかるよね？ わたしがあなたを連れ去りに来るという意味。頑張るのです。」
でも主よ、どんどん悪化しています。「わかっています。しかし、言葉にならないほど素晴らしくなる前
に、本当にひどい状態になります。」

パウロが言うように、待ち受ける栄光について語ろうとすることさえ犯罪です。この世の苦しみは、私
たちを待ち受けるものと比べるに値しません。主よ、私たちが経験していることが何であれ、あなたが私
たちを乗り越えさせてくださるよう祈ります。あなたがまもなく来られることを知りながら。主イエス
よ、早く来てください。マラナタ。イエスの御名によって祈ります。アーメン。

メッセージ by JD Farag 牧師カルバリーチャペルカネオヘ

<http://www.calvarychapelkaneohe.com/>

Calvary Chapel Kaneohe 47-525 Kamehameha Hwy. Kaneohe, Hawaii

筆記 hukuinn7